

# 同志社 中学生・高校生 英語大会

## 立石杯 Recitation & Speech Contest

**日時** 2014年2月16日(日) 12時 開会  
**会場** 同志社大学 今出川校地 神学館礼拝堂

**参加資格**

同志社法人内の中学生・高校生、新島学園の中学生・高校生、及び近江兄弟社学園の中学生・高校生を対象  
 過去の当大会で、最優秀賞を受賞したことのない者

**発表部門**

**中学生の部 Recitation Section (暗唱の部)**

- ① D部門 Domestic Department
- ② I部門 International Department

**高校生の部 Speech Section (スピーチの部)**

- ① D部門 Domestic Department
- ② I部門 International Department

**※部門の区分**

I部門… ①満6歳の誕生日以後に、通算1年以上または継続して6ヵ月以上、英語圏\*に居住した者  
 ②海外での居住地が英語圏以外であっても、6ヵ月以上、現地のインターナショナル・スクールやアメリカン・スクールに在籍した者(日本国内を含む)  
 \*主に英語を使用する国・地域(英語圏)については、外務省ホームページ(<http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/index.html>)で確認すること  
 D部門… I部門以外のものが対象

**発表内容**

※各部門ともにテーマは設けない。発表するタイトルは各自自由設定とする。  
 なお、Recitationは未発表の題材を使用するものに限る。Speechは自作、未発表のものに限る。  
 ※Recitationは5分以内、Speechは4分以上5分以内の長さとする。  
 ※各sectionで使用する言語は英語です。

**出場者数**

D部門、I部門ごとの制限を設けず、同志社法人内の各学校から中学生の部3名以内、高校生の部3名以内、新島学園から中学生の部1名、高校生の部1名、近江兄弟社学園から中学生の部1名、高校生の部1名が出場。

表彰

最優秀賞(立石賞)	立石杯授与	賞状と副賞(海外留学奨励金10万円)
優秀賞	各部門1名	賞状と副賞(海外留学奨励金5万円)
優良賞	//	賞状と副賞(海外留学奨励金3万円)
参加賞	参加者全員	記念品など(図書カード5千円分/同志社グッズ)

※立石賞は、高校生の部を対象として選考します。また、立石杯には、リボンに受賞者の学校・学年・氏名を記名のうえ、各学校において1年間保管します。  
 ※ホームページで入賞者及び入賞作品を発表します。

**応募期間** 2013年12月2日(月)~2014年1月10日(金)16時まで

**応募方法** 同志社法人内の各学校は応募資料を各学校運営委員まで提出  
 新島学園、近江兄弟社学園は応募資料を各学校担当教諭まで提出

**応募資料** ①所定の応募用紙 ②英文の発表原稿  
 応募資料の詳細はホームページを参照してください。 [http://www.doshisha.ed.jp/information/english\\_contest-3.html](http://www.doshisha.ed.jp/information/english_contest-3.html)

**運営委員**

北 幸史 (学校法人同志社法人事務部長)	采野 純世 (同志社女子中学校・高等学校教諭)
橋崎 淳子 (同志社中学校・高等学校教諭)	大西 美和 (同志社女子中学校・高等学校教諭)
反田 任 (同志社中学校・高等学校教諭)	小川 サラ (同志社国際中学校・高等学校教諭)
吉川 康雄 (同志社香里中学校・高等学校教諭)	塩川 奈津子 (同志社国際中学校・高等学校教諭)
Andrea FORBES (同志社香里中学校・高等学校教諭)	Simon GODDARD WEEDON (同志社国際中学校・高等学校教諭)

同志社は、新島襄による1875年の創立以来、建学の精神の一つに「国際主義」を掲げ、良心を手腕に運用し国際社会で活躍する人物の養成に努めてきました。同志社法人内中学校・高等学校では、立石信雄氏からの寄付金（立石ファンド）を基に特色ある国際主義教育を展開し、英語能力の向上を図るとともに国際感覚豊かで国際社会に貢献できる生徒の育成を目的として、各種プログラムを実施しています。

そのプログラムの一貫として、第3回目となる英語大会を開催いたします。英語はそれを習得すること自体が目的ではなく、あくまで意思を伝えるための手段です。他者の前で発表を行うことを通じて、相手に理解してもらえる、実践的な英語力の向上を目指します。

今年度も、法人内という枠を超え、新島学園と近江兄弟社学園にもご参加いただきます。教育環境の異なる生徒同士が競い合い、お互いが刺激されることにより、少しでも英語に興味を持つ生徒が増えることを期待しています。より多くの皆さんがこの大会に参加されることを願っています。

## 大会概要

### Opening Ceremony

開 会  
礼 拝（聖書朗読ならびに祈禱）  
総長挨拶  
大会説明・審査委員紹介

### Part 1

#### 中学生の部 Recitation Section (暗唱の部)

- ① D部門 Domestic Department
- ② I部門 International Department

### Part 2

#### 高校生の部 Speech Section (スピーチの部)

- ① D部門 Domestic Department
- ② I部門 International Department

### Judging Time

審査委員会

### Closing Ceremony

表 彰 式（表彰及び講評）  
閉 会

## 審査基準

### 中学生の部 Recitation Section (暗唱の部)

Presentation, Pronunciation and Intonation, Memorization, Time Limit

### 高校生の部 Speech Section (スピーチの部)

Presentation, Pronunciation and Intonation, Content, Time Limit

## 審査委員

Gregory POOLE (同志社大学国際教育インスティテュート所長)  
Malcolm CROSS (同志社大学国際教育インスティテュート嘱託講師)  
Grace GONZALEZ (同志社大学研究開発推進機構特別研究員)  
Andrew C. ELLIOTT (同志社女子大学学芸学部国際教養学科准教授)  
Robert J. McCLUNG (同志社女子大学表象文化学部英語英文学科准教授(特別契約教員))

## ●著作権の取扱いについて

大会当日のスピーチ原稿については、著作権を放棄したものとします。また、当日の音声・映像の著作権は、学校法人同志社に帰属するものとします。パンフレット・Webでの公開を通して一人でも多くの方々にスピーチを知ってもらいたいという理由からです。